

大軍拡・大增税NO! 納税者の権利を守ろう



編集 兵商連新聞編集委員会
発行 兵庫県商工団体連合会
〒652-0811 神戸市兵庫区新開地4-4-12
☎ (078) 341-0563(代)
FAX (078) 341-0885
http://www.hyoshoren.co.jp/
Email: info@hyoshoren.co.jp

2023年4月
第368号



大軍拡・大增税に突き進む岸田政権は、税率を上げずに増税できるインボイス制度を今年10月にも強行しようとしています。世界では100の国と地域が消費税にあたる付加価値税を減税しており、消費税率の引き下げは政治が判断すれば可能です。3月13日を中心に、県下21カ所で重税反対全国統一行動が開かれ、3781人が参加しました。

共同の力で 増税中止を

【尼崎集会】
尼崎集会は3月14日に中央北生涯学習プラザ大ホールにて、尼崎民商、日本共産党、尼崎生活と健康を守る会、尼崎地区労働組合総連合、尼崎医療生活協同組合、年金者組合、尼崎支部の6団体で構成した実行団体によって開催しました。コロナ禍で3年間開催できていなかったにも関わらず、約200人が参加しました。集会では各団体の決意表明

と、清水ただし氏による「税務相談停止命令制度」に関する国会報告も行われました。笑いを誘う清水氏の報告は「話が面白く、分かりやすかった」「よくわかった」と好評でした。集会終了後には宣伝カーによる先導のもと、税務署までデモをスタートしました。今年も税務署に尼崎市市民税課に出てもらい、確定申告と同時に市民税申告も受付可能にし、一人ずつ集団申告を行い、提出しました。(尼崎・湯浦通信員)

3年ぶりの行動に500人集う

【姫路集会】
姫路集会は3月13日、3年ぶりに鍛冶屋公園で開き、500人以上が参加しました。姫路民商の中山義久会長が「大軍拡と大增税に突きすすむ岸田政権は、インボイスの導入を狙っている。さらに、税理士の資格がない納税者どうしが相談し、確定申告



をするにも罰則をつける動きがある。統一地方選挙で、私たちがくらしやすい世の中にしていこう」と主催者を代表してあいさつ。西播磨連、年金者組合など5団体に参加し、連帯のあいさつが寄せられました。集会では要請文を確認。「申告納税制度を守れ、申告相談自由をさせろ」と税務署までデモ行進。一人ずつ税務署へ申告書を手渡し、自主申告を貫きました。

元気にシユプレヒコール

【須磨区集会】
須磨区集会は13日、下中島公園で開催。年金者組合や生活と健康を守る会など、他団体からもたくさんの人が集まり、130人以上が参加しました。集会では他団体からの連帯あいさつの後、「インボイス制度が導入されれば、一緒に頑張ってきた子どもたちがに商売を継がせることができるのかと悩んでいます」「日本国憲法では、主権者は国民である私たちです。このまま政府の暴走を許してはいけません。皆さんと一緒に声を上げ続けていきたいです」と会員の一言発言。集会後はお揃いのゼッケンと色とりどりのデコ団扇をもって「インボイス制度中止! マイナンバー廃止!」と須磨区税務署まで行きました。

をやることに罰則をつける動きがある。統一地方選挙で、私たちがくらしやすい世の中にしていこう」と主催者を代表してあいさつ。西播磨連、年金者組合など5団体に参加し、連帯のあいさつが寄せられました。集会では要請文を確認。「申告納税制度を守れ、申告相談自由をさせろ」と税務署までデモ行進。一人ずつ税務署へ申告書を手渡し、自主申告を貫きました。

一言アピール

【明石・神戸西地区集会】
明石・神戸西地区集会は、4年ぶりに9団体800人が参加しました。恒例の1分間発言では、8人が発言。「資材高騰のうえ、インボイスで商売つぶされる。インボイスを中止にさせよう」(東播建

重税反対 姫路地

集会では要請文を確認。「申告納税制度を守れ、申告相談自由をさせろ」と税務署までデモ行進。一人ずつ税務署へ申告書を手渡し、自主申告を貫きました。



共同の力で増税中止

【兵庫県実行委員会】
兵庫県実行委員会は、13日夕方、神戸・大丸前で宣伝を行い5団体16人が参加。「消費税5%減税で景気の回復を」「誰ひとり取り残さない感染症対策を」「大軍拡・大增税よりもくらし支援を」の横断幕を持って買い物客や勤め帰りの方にアピール。兵庫労連、年金者組合、兵

商連、兵庫県保険医協会から6人が「大軍拡・大增税NO、消費税率5%引き下げ・インボイス制度中止、雇用と地域経済を守る」などをリレースピーチで訴えました。実行委員会は県知事に対し、消費税減税、インボイス中止を国に要請するよう求めました。



「自分」に合った記帳で、憲法違反の税務相談停止命令制度を作らせないため、力を合わせよう」(明石民商)など発言がありました。ハンドマイクや太鼓を鳴らしたパレード後、税務署前では村上哲也神戸西副会長が「商売が大変な中で、確定申告。私たちは血税を払っている。税務署員は敬意をもって受けとって欲しい」と訴えた後、集団申告が始まりました。(明石・芝本通信員)

憲法を守りいかそう 消費税増税ストップ!!

3・13重税反対全国統一行動須磨区実行委員会

「昔は人生を振り返ることが出来るのは50代くらいにならない」とはよく言ったものだ。あらゆることを経験し、冷静に過去を振り返ることが出来るのは、もう少し年を重ねる必要があると感じる▼最近、家族のことや仕事のこと、そして自分に関係ある事柄や人間関係など、過去を思い出し振り返ることが多い▼人生を振り返る年代は、人によって個人差があり、年齢以上に元気な人や老ける人もいる。しかし、相対的に若い時と違い体力や気力はもちろん、多かれ少なかれ「病」にも悩まされる▼2022年の日本の平均寿命は男性81・47才、女性87・57才。私も少しずつ近づいてきた。思えば、平均寿命まで生きられることは大変幸せであり、あらゆる方々に感謝しなければと日々考えるようになった▼できれば長生きすることが人生において素晴らしい事だ。病気とうまく付き合い、人生を楽しみたい。仲間と共に、もう少し民商運動に取り組む、次世代に引き継ぎたい。民商・兵商連のさらなる発展を望んで。(M)





民商に入ってよかった

長引くコロナ禍と物価高騰で、中小業者の商売とくらしはきびしさを増しています。そのような中、1月～3月19日まで、民商・兵商連では、452人の仲間を迎えました。

民商で学習し、商売に生かしたい 片山 裕太さん(28歳)

(不用品回収業「神戸北民商」)

私は、神戸市内で遺品の引き取りといった、品整理や、物件を退去不用品回収業を営んでいます。依頼料が主な収入源ですが、回収した物のなかで再利用できるものは業者へ売却したり、オークションに出品するなどして生計を立てています。



依頼先では、まれにゴミ屋敷に当たります。かなりの重労働ですが、作業後にはなんともいえない達成感を得られ、やりがいを感じています。

私が神戸北民商のことを知ったきっかけは、パートナーが民商の会員で、入籍をきっかけで紹介してもらい入会相談に行きました。

税金のこと、帳簿のこと、相談の中でいいいに説明してもらい、ここでなら自分の悩みを解決できると思

い入会しました。一番困っていた確定申告も、仲間どうし教え合い、その日のうちに完成し、すぐく助かりました。神戸北民商では、青年部主催で毎月記帳会を開催しているとのことですので、積極的に参加し、税金・融資・補助金などにも挑戦し、商売を大きくしていきたいと考えています。

(神戸北・楠本通信員)

民商で商売、くらしを守りたい 柏戸 希望さん(32歳)

(塗装業「灘民商」)

妻の勧めで、今年に入り灘民商に入会しました。先に同業の妻が入会し、税金面だけではなく持続化給付金や融資、国保や、家賃の減免まで、幅広く親身に相談に乗ってもら

いました。特にコロナ禍で仕事もなく、子どももいる中で本当にきびしい時期に、民商と一緒に頑張ってくれていたのを毎日のように聞いていました。

私の商売ものがたり

NO.242

佐野木 勝文さん

(ゴム加工)

長田民商



ていねいな仕事を心がけて

勤めていたタイヤ販売会社の倒産を機に、父と一緒に働いていた仲間と立ち上げた双輪ゴム工業は創業から59年が経ちました。会社では総ゴムのタイヤを製造しています。このタイヤの一番のメリットは、メンテナンスフリーでパ

ンクもしいので、路面状況の影響もなく運搬車輻などに採用されています。私が家業を手伝

いだのは6年前。今まで父が築いてきた信用は気を抜けば一瞬で崩れます。そのため、タイヤのひび割れ検査は父の時より念入りに、数値以上の強度を確保しています。

物価の高騰で売上の確保は大変ですが、これからも丁寧な仕事を心がけていきたいと思っています。

双輪ゴム工業
〒653-0015
神戸市長田区
菅原通1丁目3-1
TEL.078-577-7532
FAX.078-531-5618

平和と憲法を守ろう

日本で一番最後に沈む夕陽を見てきました

憲法改悪ストップ兵庫共同センター

代表 津川 知久



アーに参加してきました。

3月5～8日、日本AALA(アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会)が企画した宮古島・石垣島・与那国島への平和ツ



石垣島自衛隊基地

「一日目、石垣島での行事のあとプロペラ機で与那国島へ。空港から移動するバスの中で、日本で一番遅い夕陽と遭遇しました。地元(宮古島)の運転手さんも「こんなのはめったに見

れない」というほど見事な日の入りでした。そんな自然と島々の人の営みを、ひっくり返してしまおう事態が三つの島では進行していま

れ、その集いにわれわれ平和ツアー参加者40人も合流しました。見せてもらった設計図によれば新基地はす

に「安保関連三文

した。3月5日、それは16日開設予定の石垣島自衛隊基地に2000台の戦闘車両を運び込む日でした。

早朝から基地への車両移動に反対する取り組み、午後からは抗議集会が行われ、その集いにわれわれ平和ツアー参加者40人も合流しました。

「集合アピール」

そのあと渡り鳥観察所のある展望台へ。観察するのは野鳥ならぬ「石垣島自衛隊基地」。山のすそ野を削り取って、すでに建物は完成

し弾薬庫を覆っている盛土も確認できました。2016年に与那国島、19年には宮古島と次々につくられたミサイル基地といま軍事利用化が問題になってい

る下地島空港も見てきました。



経営情報

子どもたちが心躍る新学期を迎えます。しかし、物価高・教育費の負担が家計を直撃し保護者からは悲鳴が上がっています。憲法26条「義務教育は無償」に基づく就学援助は、小中学生がいる家庭に学用品費や入学準備金、通学用品費などを支給する制度です。相談は民商へ。

編集後記

値上げラッシュが続く上、岸田政権は大軍拡のための増税をすすめており、国民生活も商売も大変です。「インボイス中止」

「物価対策に消費税減税を」と一致団結し地域から声を上げ、政治を変えましょう。(N)

新入部員歓迎ボーリング大会

5月28日(日) 14時

【兵青協】 詳細はLINEから申込みをクリック↓

